

○取組方針のフォローアップ(詳細版)

取組項目	取組内容	取組機関	取組の目標(内容)	目標時期(期間)	R4取組内容	R5取組内容	R6取組内容	R7取組内容	備考
①安全な避難行動のための取組									資料3
○水害リスクに関する情報提供等の充実									
・想定最大規模の降雨による水害リスクの公表(洪水浸水想定区域図等)	想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図、浸水継続時間、家屋倒壊等氾濫想定区域などの作成・公表。	岩手県	・洪水浸水想定区域指定を行う。	令和4年度から令和7年度まで	馬淵川・安比川の指定範囲の見直しを実施。	米代川等11河川の新規指定を実施。			
・水害リスクや避難に関する情報の住民周知	想定最大規模降雨に対応したハザードマップの作成、ホームページへの掲載他、各戸配布など住民への周知。浸水実績の公表。	岩手県	・市町村へのデータ提供等ハザードマップ作成にあたっての支援を行う。	継続実施	交付金の活用支援を実施。	交付金の活用支援を実施。			
		二戸市	・想定最大規模降雨に対応したハザードマップの作成、ホームページ掲載、各戸配布を実施。	令和4年度更新予定	想定最大規模降雨に対応した「二戸市防災マップ」を作成し、ホームページ掲載、各戸配布を実施した。	防災マップの記載内容・活用方法などについて住民への周知を行う。			
		八幡平市	・防災マップの更新及び配布	随時	・防災マップの全戸配布	・防災マップ記載内容の確認			
		葛巻町	・ハザードマップ作製配布済。	随時	・ハザードマップの内容更新の検討	・ハザードマップの内容更新の検討、ホームページへの掲載			
		軽米町	・防災マップの更新	随時	防災マップの活用方法等について、ケーブルテレビで紹介。	防災マップ更新			
		九戸村	・防災マップの更新	随時	・防災マップの更新	・防災マップの更新			
		一戸町	ハザードマップの見直し、ホームページへの掲載他、広報による住民への周知を図る。	継続実施	ホームページ等による周知を実施した	登録制メール、LINE、Twitter等による防災情報の多重化配信			
・「まるごとまちごとハザードマップ」の現地表示の拡大・促進	洪水災害に対応した避難場所、避難経路の設定や、避難誘導看板・洪水痕跡等の表示。	二戸市	・今後検討(時期未定)	令和7年度まで	想定最大規模を考慮した避難場所の見直しを行った。	既設避難誘導看板等の見直しなど検討する。			
		八幡平市	・今後検討	令和7年度まで	・今後検討	・今後検討			
		葛巻町	・ハザードマップに記載配布済。	随時	・ハザードマップの内容更新の検討	・ハザードマップの内容更新の検討			
		軽米町	・実施効果及び対象地区を検討	令和7年度まで	—	避難場所等の再検討			
		九戸村	・今後検討	令和7年度まで	・今後検討	・今後検討			
		一戸町	洪水災害に対応した避難場所、避難経路の設定を検討する。	継続実施	避難場所、避難経路については今後も随時継続して検討することとし	県と協働による警戒標識の設置			
・水位周知河川の指定拡大	水害危険性(水位周知河川)の周知及び情報共有。	岩手県	・県:11河川(当圏域は1河川)	令和4年度から令和7年度まで	2河川(当圏域はなし)	2河川(当圏域はなし)			
・雨量・水位等の観測データ及び洪水時の状況を把握・伝達するための基盤整備の強化	水位計を設置を実施。(水位計、危機管理型水位計・河川監視用カメラ等の適切な維持管理。)	岩手県	・県:5河川(当圏域は1河川)	令和4年度から令和7年度まで	3河川(当圏域は米代川1河川)	1河川(当圏域はなし)			
・住民への情報伝達体制の充実	防災行政無線戸別受信機・防災ラジオの配布等住民への情報伝達体制の充実を実施。	二戸市	・希望者への防災ラジオ配布を継続実施 ・登録制メール「いわてモバイルメール」の登録、及び二戸市「LINE」の登録を推進	随時	新たに作成した防災マップに、防災ラジオの貸与、メール・LINEの登録について掲載した。	引き続き防災ラジオの配布、メール・LINEの活用について周知していく。			
		八幡平市	・情報伝達手段の多重化の検討	随時	・情報伝達手段の多重化の検討	・情報伝達手段の多重化の検討			
		葛巻町	・FM告知端末各戸配布済。ケーブルテレビ局葛巻テレビによる災害発生情報告知。	随時	・FM告知端末各戸配布、ケーブルテレビ局葛巻テレビによる災害発生情報告知。	・ケーブルテレビ局葛巻テレビによる災害発生情報告知。			
		軽米町	・戸別放送受信機については配布済み、その他情報伝達手段の多重化の検討	随時	—	情報伝達手段多重化の検討			
		九戸村	・希望者への防災行政無線戸別受信機の配布継続	随時	・希望者への防災行政無線戸別受信機の配布継続	・希望者への防災行政無線戸別受信機の配布継続			
		一戸町	屋外スピーカー放送難聴地域の集会所、要援護配慮者等への戸別受信機の配備	令和4年度から令和7年度まで	戸別受信機での報知体制を確認した	登録制メール、LINE、Twitter等による防災情報の多重化配信			
・ホットラインの構築	出水期前に迅速かつ的確な防災体制が図られるよう、直接、情報提供できる体制の確認	盛岡地方気象台	・円滑なホットライン実施のために、気象台長が首長を訪問し連絡先の確認等を行う。 ・防災担当者向けのホットライン実施のために、気象台の職員が訪問し確認等を行う。	毎年(出水期前)	気象台長は首長を訪問し、ホットライン連絡先の確認を実施した。同様に、防災担当者向けのホットライン連絡先を確認した。	気象台長は首長を訪問し、ホットライン連絡先の確認を実施した。引き続き、適時的確にホットラインを実施するための取組を行う。			
		岩手県	・毎年出水期前にホットラインの体制について市町村と共有を行う。	毎年(出水期前)	ホットライン体制を確認	ホットライン体制を確認			
		二戸市	・毎年実施	毎年(出水期前)	関係機関とのホットライン体制について、確認・共有を行った。	関係機関とのホットライン体制について、確認・共有を行う。			
		八幡平市	・毎年度確認	毎年(出水期前)	・毎年度確認	・毎年度確認			
		葛巻町	・水位周知河川において、河川管理者から町長へのホットラインを構築し、水防体制を強化。	随時	・水位周知河川において、河川管理者から町長へのホットラインを構築し、水防体制を強化。	・ホットラインの継続実施			
		軽米町	・毎年確認	毎年(出水期前)	関係機関とのホットラインについて確認・更新	関係機関とのホットラインについて確認・更新			
		九戸村	・毎年確認	毎年(出水期前)	・毎年確認	・毎年確認			
		一戸町	出水期前に迅速かつ的確な防災体制が図られるよう、直接、情報提供できる体制の確認	毎年(出水期前)	ホットライン体制を確認できた	ホットライン体制を確認			

○取組方針のフォローアップ(詳細版)

取組項目	取組内容	取組機関	取組の目標(内容)	目標時期(期間)	R4取組内容	R5取組内容	R6取組内容	R7取組内容	備考	
○住民自らが避難行動を行うために必要な情報提供の充実										
・洪水に関する各種情報(水位情報、避難情報等)の発信、避難指示に係る住民への理解促進	各構成員において水位情報、避難情報等に関する各種情報を発信。	盛岡地方気象台	・防災気象情報の利活用について、出前講座や講演会で説明	継続実施	防災気象情報の利活用について、出前講座や講演会を実施した。	引き続き、防災気象情報の利活用について、出前講座や講演会で説明を行う。				
		岩手県	・いわてモバイルメール等を使用してのさらなる情報発信について検討する。	令和7年度まで	LINE及びTwitterで水位情報の発信を開始。	いわてモバイルメール等の普及活動を実施。				
		二戸市	・防災ラジオ、いわてモバイルメール、エリアメールによる他、SNS等を活用し避難情報等を発信。	随時	防災ラジオ、メール、LINE等を活用し避難情報を発信した	防災ラジオ、メール、LINE等を活用し避難情報等の発信、住民への普及に取り組む				
		八幡平市	・いわてモバイルメール等の活用・普及	継続実施	・いわてモバイルメール・LINE等の活用・普及	・いわてモバイルメール・LINE等の活用・普及				
		葛巻町	各自治会総会等において、地区担当職員から災害発生時の情報収集方法を説明。	随時	・実施なし	・地区担当職員の知識習得に係る研修の実施				
		軽米町	・防災気象情報等を踏まえた避難情報の早期発信	随時	大規模災害が無かったことから、避難情報の発令実績なし。	いわてモバイルメール等の各種情報伝達手段を活用し、防災気象情報				
		九戸村	・エリアメール、SNS、LINE等を活用し避難情報等を発信	随時	・エリアメール、SNS、LINE等を活用し避難情報等を発信	・エリアメール、SNS、LINE等を活用し避難情報等を発信				
		一戸町	メール、HP等により水位情報、避難情報等に関する各種情報を発信	継続実施	メール、HPにより避難情報提供を実施	防災行政無線だけでない避難情報の多重化配信				
・近年の局地化・集中化・激甚化する雨の降り方に対応した防災気象情報の提供	近年の局地化・集中化・激甚化する降雨に対応した防災気象情報を発信。	盛岡地方気象台	・適時的確な防災気象情報の発表に努める。	継続実施	気象予報・注意報を発表し、坑家ごとに警戒期間、注意期間、ピーク時間帯、予想最大値等を周知した	引き続き、適時的確な防災気象情報の発表に努める。				
②地域防災力を維持・継続・強化するための取組										
OPDCAサイクルを取り入れた自助・共助・公助の連携										
・水害対応「タイムライン」の改善や見直し	実洪水及び洪水演習、各種訓練を踏まえた水害対応タイムラインの確認、見直しを実施。	盛岡地方気象台	・タイムラインの見直しに協力。	継続実施	タイムラインの見直しに協力した。	引き続き、タイムラインの見直しに協力する。				
		岩手県	・洪水演習等を踏まえ順次タイムラインの見直しを行う。	継続実施	基準水位の変更に合わせて見直しを実施。	基準水位の変更に合わせて見直しを実施。				
		二戸市	・タイムラインを活用・確認し、改善点等ある場合は見直しを実施。	随時		タイムラインを活用・確認し、改善点等ある場合は見直しを実施する。				
		八幡平市	・水害対応タイムラインの確認、見直し	随時	・水害対応タイムラインの確認、見直し	・水害対応タイムラインの確認、見直し				
		葛巻町	・水害対応タイムラインの確認実施。	随時	・水害対応タイムラインの確認実施	・水害対応タイムラインの確認実施				
		軽米町	・タイムラインの確認、見直し	随時	タイムラインの確認、見直し	タイムラインの確認、見直し				
		九戸村	・タイムラインの確認、見直し	随時	・タイムラインの確認、見直し	・タイムラインの確認、見直し				
		一戸町	気象台、県等の見直し等に準じて随時タイムラインの見直しを行う。	継続実施	水害状況について気象台と意見交換し今後の体制作りを生かした	随時タイムラインの見直しを行う				
・県管理河川における水害対応「タイムライン」の作成	(県)県管理河川の水害対応「タイムライン」を作成(市町)水位周知河川の沿川自治体は河川毎に水害対応「タイムライン」の作成	盛岡地方気象台	・新規で水位周知河川に指定した河川について、タイムラインの作成の支援を行う。	継続実施	タイムライン作成に協力した。	引き続き、タイムラインの作成に協力する。				
		岩手県	・新規で水位周知河川に指定した河川について、タイムラインの作成の支援を行う。	継続実施	—	—				
		八幡平市	・水害対応タイムラインの作成	令和7年度まで	・作成済みの水害対応タイムラインの確認、見直し	・作成済みの水害対応タイムラインの確認、見直し				
・住民参加型の実践的な訓練の実施	・自主防災組織、福祉関係者、水防団、水防協力団体等による「避難時の声掛け」や「避難誘導」を含む訓練の実施など ・自治体の避難情報、河川等の防災情報を活用した住民参加型の避難訓練や避難場所への移動訓練、避難所開設等の実施など	盛岡地方気象台	・自治体が予定する河川やダム等の防災情報を活用した住民参加型の避難訓練へ支援を実施	継続実施	コロナ過で避難訓練等が無かった。	引き続き、避難訓練への支援を実施する。				
		岩手県	・自治体が予定する河川やダム等の防災情報を活用した住民参加型の避難訓練へ支援を実施	継続実施	洪水対応演習等で関係機関と連携し訓練を実施。	洪水対応演習等で関係機関と連携し訓練を実施。				
		二戸市	・市総合防災訓練において住民参加型の避難訓練を実施。 ・自主防災組織や自治会が主催する避難訓練への支援を実施。	継続実施	市防災訓練において、自主防災組織・水防団(消防団)と共に、住民による避難訓練および避難所開設訓練等を実施した。	関係団体と連携した、住民参加型の防災訓練を実施する。				
		八幡平市	・総合防災訓練の実施	随時	・総合防災訓練の実施	・水防演習への参加				
		葛巻町	・地域住民、水防団、関係機関等による総合防災訓練を実施。	随時	・地域住民、水防団、関係機関等による総合防災訓練を実施。	・地域住民、水防団、関係機関等による総合防災訓練を実施。				
		軽米町	・防災訓練の実施	随時	—	水防団による土嚢積み訓練				
		九戸村	・防災訓練の実施	随時	・防災訓練の実施	・防災訓練の実施				
		一戸町	・自主防災組織、町内会等で実施する防災訓練に対し、助成金の支給、人材の派遣等を行う。	継続実施	自主防災組織による防災訓練に対し補助を実施	・自主防災組織、町内会等で実施する防災訓練に対し、助成金の支給、人材の派遣等を行う。				
・要配慮者利用施設等の避難確保計画の作成及び訓練の実施・促進	・地域防災計画に定められた要配慮者利用施設における「避難確保計画の作成」及び「避難訓練」の促進 ・避難確保計画の作成、避難訓練の促進に向け「講習会プロジェクト」の取組を拡大 ・洪水浸水想定区域内の施設を地域防災計画に位置づけ、計画策定や訓練に対して助言を実施。	盛岡地方気象台	・要配慮者利用施設等の避難確保計画の作成及び訓練に協力する。	継続実施	久慈市で開催された「避難確保計画作成WS」に協力した	引き続き、要配慮者利用施設等の避難確保計画の作成及び訓練に				
		岩手県	・関係部局と調整を行い、通知や講習会等を実施する。	継続実施	要配慮者利用施設の管理者向け講習会を実施し、避難確保計画の策定を促進した。	計画策定、避難訓練の実施に向け、通知や講習会等を実施する。				
		二戸市	・関係機関と連携し作成を支援する。	継続実施	対象施設の、危険区域外への移転等による現状確認を実施した。	関係機関と連携し、対象施設の避難確保計画作成・見直しを支援す				
		八幡平市	・要配慮者利用施設の避難確保計画作成及び避難訓練の実施	継続実施	要配慮者利用施設の避難確保計画作成及び避難訓練の支援	要配慮者利用施設の避難確保計画作成及び避難訓練の支援				



○取組方針のフォローアップ(詳細版)

取組項目	取組内容	取組機関	取組の目標(内容)	目標時期(期間)	R4取組内容	R5取組内容	R6取組内容	R7取組内容	備考
		八幡平市	・水防団の募集等	随時	・市広報紙で水防(消防)団員の募集等を行った。	・市広報紙等により水防(消防)団員の募集等			
		葛巻町	・水防協議会を開催し検討。	随時	・水防協議会を開催し検討。	・水防協議会を開催し検討。			
		軽米町	・水防団(消防団)の募集等	随時	水防団(消防団)の募集	水防団(消防団)の募集			
		九戸村	・水防団の募集等	随時	・水防団の募集等	・水防団の募集等			
		一戸町	・今後検討	継続実施	水防団(消防団)の募集等を実施	水防団(消防団)の募集等を継続			
・よりの確な人命と財産を守るための情報の積極的な提供	水防団等への連絡体制、情報伝達方法の確認、見直し 広域的、効率的な水防活動ができるよう、協力内容の検討・調整、伝達方法の確認、見直し等	二戸市	・水防団等への連絡体制の確認について検討する。	随時		引き続き、水防団への連絡体制、伝達方法等について確認・検討を行う。			
		八幡平市	・今後検討	随時	・水防団への情報伝達方法の確認を行った。	・水防団への情報伝達方法の確認			
		葛巻町	・水防協議会において協議。	随時	・水防協議会において協議。	・水防協議会において協議。			
		軽米町	・水防団への連絡体制、情報伝達方法の確認、見直し	随時	—	・水防団への連絡体制、情報伝達方法の確認、見直し			
		九戸村	・水防団等への連絡体制の確認について検討する	随時	・水防団等への連絡体制の確認について検討する	・水防団等への連絡体制の確認について検討する			
		一戸町	消防団(水防団兼務)等への連絡体制、方法の確認、毎月の通信試験を実施する。	継続実施	水防団(消防団)との毎月の無線通信試験を実施	水防団(消防団)との毎月の無線通信試験を継続			
・関係機関が連携した一体的な実働訓練の実施(水防訓練、操作訓練、排水訓練)	水防訓練などでの水防技術・知識の習得活動を実施。	盛岡地方気象台	・水防訓練等へ協力する。	継続実施	コロナ過で避難訓練等が無かった。	北上川上流総合水防演習の防災展に出展する			
		岩手県	・市町の水防訓練等の状況を把握し、必要に応じて助言等を行う。	継続実施	水防合同水防演習で、関係機関と連携し訓練を実施。	水防合同水防演習で、関係機関と連携し訓練を実施。			
		二戸市	・市総合防災訓練等における、関係機関と連携した水防訓練の実施	随時		市防災訓練等において、水防団と連携した水防訓練を実施する。			
		八幡平市	・総合防災訓練の実施	随時	・市防災訓練において、水防訓練を実施した。	・防災訓練等における、水防訓練の実施			
		葛巻町	・水防団による水防工法訓練を実施。	随時	・水防団による水防工法訓練を実施。	・町総合防災訓練において水防工法訓練を実施			
		軽米町	・水防訓練の実施	随時	—	水防訓練(土嚢積み)の実施			
		九戸村	・防災訓練の実施	随時	・防災訓練の実施	・防災訓練の実施			
		一戸町	県、気象台等が実施する訓練等へ参加する。	継続実施	県、気象台等が実施する訓練等へ参加	県、気象台等が実施する訓練等へ参加とともに、防災訓練(水防訓練)の実施を検討			
・関係機関が有する水防資機材の情報共有	関係機関が有する水防資機材の情報共有など	岩手県	・水防資機材等の配備・強化の必要性を検討する。	継続実施	水防資機材等配備の過不足を確認。	水防資機材等配備の過不足を確認			
		二戸市	・水防資機材の状況について、関係機関との情報共有を検討する。	随時		水防資機材状況について、関係機関との情報共有を行う。			
		八幡平市	・水防団との情報共有	随時	・水防団と情報共有を図った。	・水防団との情報共有			
		葛巻町	・水防工法訓練において情報共有。	随時	・水防工法訓練において情報共有。	・水防工法訓練において情報共有。			
		軽米町	・水防資機材等の配備・強化	随時	—	水防活動に必要な資機材の確認・検討。			
		九戸村	・水防団との情報共有	随時	・水防団との情報共有	・水防団との情報共有			
		一戸町	・水防資機材等の配備・強化の必要性を検討する。	継続実施	水防団(消防団)との情報共有を実施	水防団(消防団)との情報共有を継続			
・浸水想定区域における防災拠点施設や排水施設の耐水性の確保・非常用電源の整備等	浸水想定区域内の防災拠点、排水機場、災害拠点病院等の施設の把握 把握した施設の非常用電源・耐水化の確認及び対策の実施	岩手県	・市町村の状況を把握し、必要に応じて支援を行う。	継続実施	拠点施設の浸水対策検討のためのデータ提供を実施。	市町村の状況を把握し、必要に応じて支援を行う。			
		二戸市	・浸水想定区域内の防災拠点等を把握し、対策を検討する。	随時	浸水想定区域内に存在する防災拠点の把握を実施した。	浸水想定区域内の防災拠点等について、対策を検討する。			
		八幡平市	・浸水想定区域内の防災拠点等の把握と対策の検討	随時	・浸水想定区域内の防災拠点等の把握と対策の検討を行った。	・浸水想定区域内の防災拠点等の把握と対策の検討			
		葛巻町	・防災拠点施設における太陽光パネル、蓄電池、発電機設置。	随時	・防災拠点施設における太陽光パネル、蓄電池、発電機設置の検討	・防災拠点施設における太陽光パネル、蓄電池、発電機設置の検討			
		軽米町	・関係部署及び該当施設との情報共有	随時	関係部署及び該当施設との情報共有	関係部署及び該当施設との情報共有			
		九戸村	・関係部署及び該当施設との情報共有	随時	・関係部署及び該当施設との情報共有	・関係部署及び該当施設との情報共有			
		一戸町	浸水想定区域内の施設の把握を行う。	継続実施	浸水想定区域内の施設の状況を把握	特に収容避難所への非常用電源配備を進める			